

# 【肥育】（山口県萩市（有）萩見蘭牧場・(株)みどりや）

- 「見島牛」は、日本古来の在来牛2種のうちの一つであり、山口県萩市見島で84頭が飼育される天然記念物。
- (有)萩見蘭牧場は、契約酪農家で生産された交雑種(「見島牛」×ホルスタイン種)を、自社ブランド「見蘭牛」として約350頭を育成・肥育。また、「見島牛」のうち、繁殖に供用しない雌牛や去勢牛を見島から導入し、約50頭を肥育。グループ会社である(株)みどりやで食肉加工・販売。観光地萩市のご当地グルメとしても地域に貢献。
- 今後は、肥育前期を中心に稲WCS給与など国産飼料の活用を模索中であり、耕種農家への堆肥供給など地域循環型の経営を目指す。

【(有)萩見蘭牧場・(株)みどりや】  
 経営形態：肉専用種(見島牛)、交雑種の肥育  
 飼養頭数：交雑種310頭、見島牛46頭  
 労働力：4名  
 年間出荷頭数：交雑種120頭、見島牛6頭  
 販売：直営店3店舗、オンラインショップなど

平成24年度に草地畜産基盤整備事業を活用して、畜舎、堆肥舎、飼料畑等を整備

●肉用牛飼養頭数の推移 (頭)

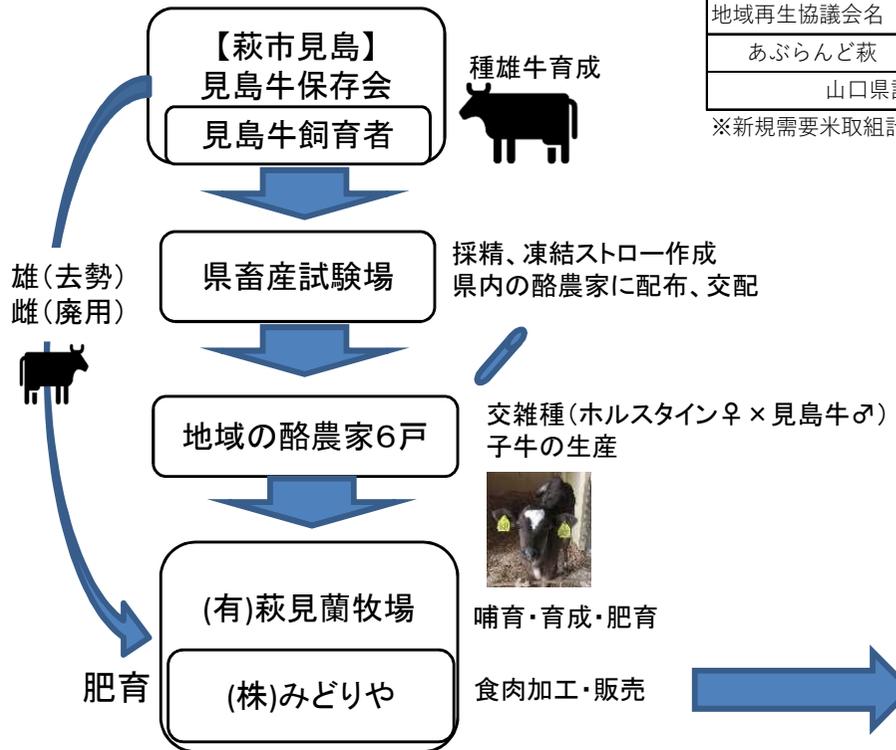
	R1	R2	R3	R4
萩市	3,142	3,079	3,058	3,059
山口県計	14,726	14,554	14,918	14,619

※肉専用種(肉用牛のうち肥育用乳用種は除く) ※子畜を含む

※山口県畜産振興課調べ各年2月1日現在

## 【見島牛】

見島(萩市の離島)で飼育される日本古来の在来牛。  
 昭和3年に国の天然記念物に指定。小柄だが、脂肪交雑が入りやすく肉質が良いのが特徴で、黒毛和種のルーツとも言われる。現在は、見島で5戸の農家が約100頭を飼養。



○稲WCS作付面積の推移 (ha)

地域再生協議会名	R1	R2	R3	R4
あぶらんど萩	17	16	10	9
山口県計	318	345	313	347

※新規需要米取組計画認定面積



道の駅萩往還 直営店「見蘭牛ダイニング玄」



山陽自動車道美東SA(上り)の取扱店



【見島牛】 去勢牛は10ヶ月齢～48ヶ月齢程度(体重約650kg)に肥育



【見蘭牛】 生後約10日齢の子牛を導入 24ヶ月齢程度(体重約750kg)に肥育



完熟堆肥は地域の野菜農家へ販売